

インターン生に期待する成果

自らの五感を刺激しながら、富岡の町を見て・歩いて・感じてください。また、積極的に企業や団体、町民の方とコミュニケーションを取り、企業や地域の課題・ニーズを発掘し、斬新なアイデアを提案してください。

インターン終了時に得られる経験

- 復興、創生の過程にある町で、そこに生きる、企業、団体、町民との深いコミュニケーションから感じ取れる「故郷 富岡」への強い郷土愛と、それを紡いで将来へ繋げていこうとする考動
- 自治体関係者や復興支援従事者など住民以外の様々な人から学ぶ、「原子力災害被災地域の現況」と「風評を払拭する正しい情報」
- まちづくり、地域資産の活用方法の学び
- 複数のインターンシップ先の情報(課題等)を共有することによる、多面的・多角的な考察力の育成
- 課題整理、企画・立案・実施の一連の流れの学び

【交通費】

交通費規定による往復の旅費を支給しますが、満額とならない場合があります。

【宿泊費】

宿泊費は主催者側で全額負担します。
宿泊先(ホテルひさご)では、原則として朝食と平日の夕食をご提供します。
※規定外の食事など個人的なサービス利用は自己負担となります。

【保険について】

インターン実施期間中の活動時間中の傷害総合保険と賠償責任保険は主催者で付保します。
インターン実施期間中の活動時間以外での事故やケガ、個人的な物損等に関わるものについてご自身で付保願います。

参加申し込みについて

こちらのQRコードか、参加申し込みURLの専用フォームにて申し込んでください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfGu6900NI-ZMvneOL2ODNOu20UitP5NKyLIGxh0q08zVIS2g/viewform>

申込専用フォームはこちら▶

※専用フォームの入力に併せ、下記アドレスよりエントリーシートをダウンロードし必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://docs.google.com/document/d/1BlrDk8gMndowedqM0fP4BqNhY3Y5SF0I8cD>

エントリーシートはこちら▶

※選考は専用フォームで受け付けた内容で行いますが、申込人数が多数となった場合はオンライン面談による選考を実施します。

その際は該当者に別途ご連絡いたします。

※インターンシップ先を第2希望まで選んでいただきますが、調整の結果、ご希望に添いかねる場合もあります。

※参加にあたっては、ご本人、受け入れ先、とみおかプラスとの三者契約を結び、費用、保険、実施時に規則等の規定を確認いただけます。

お問い合わせ

一般社団法人 **とみおかプラス** インターンシップ係

TEL0240-23-6919

<https://tomioka-plus.or.jp/>

Mail:tomiokaplus@gmail.com



とみおかプラス

富岡町の明日の姿を作っている企業、団体で、
富岡町の未来の姿、景色をともに描く人、集まれ!

富岡町地域協働型 学生インターンシップ

2024 夏

福島第一原発の事故による避難生活が2017年、2023年と段階的に解除され、復興・創生を進めている福島県富岡町。そこで明日の富岡町のまちづくりを担う企業、団体、町民の方と一緒に、皆さんの自由な発想、感覚を発揮し、次の富岡町の景色、特産品開発、販路開発、施設運営の提案づくりに参加してみませんか。

活動フィールド

福島県双葉郡富岡町内

インターンシップ受け入れ企業、人数について

- ① 株式会社 報徳バス (2名)
- ② 環境省特定廃棄物埋立情報館「リプルンふくしま」(2名)
- ③ BAUM HOUSE YONOMORI (2名)

共通プログラム協力

東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所

活動期間

2024年8月27日(火)→9月9日(日) 14日間

参加者には、実施前にオンラインのガイダンスを行います。

活動時間

1日約8時間以内／休日は9月1日(日)・9月8日(日)の2日間

※活動の状況によって、平日が休日となることもあります。

※活動の内容によっては、上記以外の日程・時間で活動することがあります。

対象者

18歳以上の大学生、大学院生、専門学校生、高等専門学校生で以下に関心がある人

- 富岡町に関心、興味を持っている、持っていたいと思っている人
- 観光、まちづくりの実践に興味のある人、関心のある人
- 多くの人々との交流を積極的に行いたい人、できる人
- まちづくり、地域計画、マーケティング、リサーチの仕事に興味ある人

主催:富岡町

協力:福島大学地域未来デザインセンター 運営:一般社団法人とみおかプラス

<https://www.tomioka-town.jp/>



富岡町



① 株式会社 報徳バス

定員: 2名

地域に密着した公共交通機関であり続ける為に『なに』が必要か一緒に考えよう!!

内容

車社会の富岡町で、車が無い人、子供、高齢者、単身赴任者が頼りにしている公共交通機関。富岡町ならではの課題を学び、町に暮らすの人たちの困りごとに公共交通機関が果たす(担う)役割を一緒に考え、富岡町のまちづくりに参加しましょう。

- 富岡町デマンドバス・タクシーの受付体験
- 富岡町デマンドバス・タクシー・スクールバスへ同乗し、利用者との対話
- スクールバスなどの運行指示書の作成及び日報整理の実務体験
- 上記実施内容を通して、地域で必要とされ持続する公共交通事業の立案

〒979-1112 福島県双葉郡富岡町中央3丁目174番地
TEL:0240-23-5151 FAX:0240-23-6010
<https://www.iwakitaxi.com/> (いわきタクシーグループ)



③ BAUM HOUSE YONOMORI

定員: 2名

YONOMORI BAUMで拓く夜の森と地域のこれから

内容

帰還困難区域の解除から4ヶ月で夜の森に小さなバウムクーヘン屋さんを開きました。地域資源を活かした商品開発を行い、足を運びたくなる地域について考えています。どのようにこの事業が始まったのかを学び、まちや地域の可能性を見つけながら、事業を持続・発展させていく施策を立案・提案してもらいます。

- 店舗でのバウムクーヘン製造・販売体験
- 近隣町村を含めたフィールドワーク
- 原材料生産現場の視察
- 商品アイデアの立案と事業計画の提案

〒979-1123 福島県双葉郡富岡町夜の森北3丁目14-2
TEL:0240-23-5220 FAX:0240-22-8470 (株式会社マルゼン商店)
<https://www.yonomori-baum.com>



② 環境省特定廃棄物埋立情報館「リプルンふくしま」 定員: 2名

富岡で学ぶ福島環境と未来

内容

(株)ペスコが運営する環境省特定廃棄物埋立情報館「リプルンふくしま」で、東日本大震災発生から現在までの福島と富岡の環境を学び、様々な立場に立って考え、富岡の未来とリプルンふくしまのこれからを描いてみましょう!

- 環境放射線と内部被ばく線量の測定体験及び富岡町内線量マップの作成
- 展示案内体験・週末イベントの運営体験
- 冬イベントの企画検討
- リプルンふくしまからの未来へ向けた情報発信のあり方についての提案

〒979-1123 福島県双葉郡富岡町大字上郡山字太田526-7
TEL:0240-23-7781 FAX:0240-23-7782
http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/reprun/

